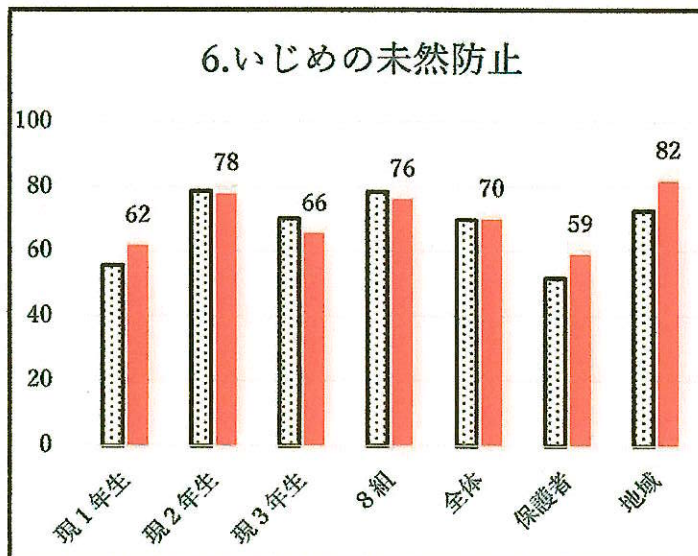
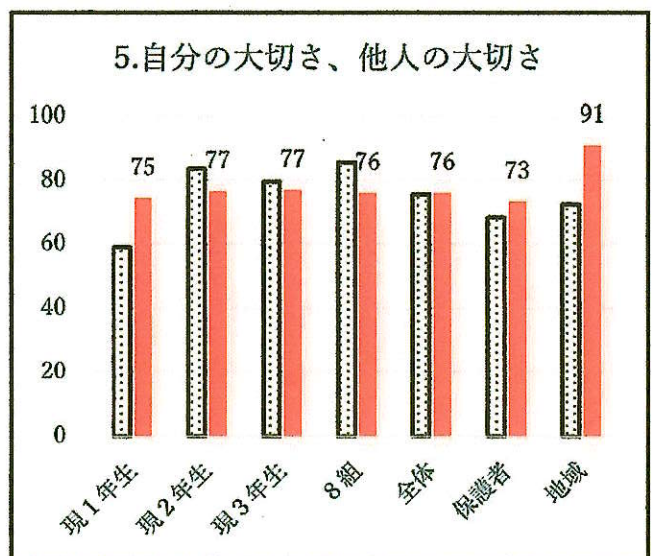
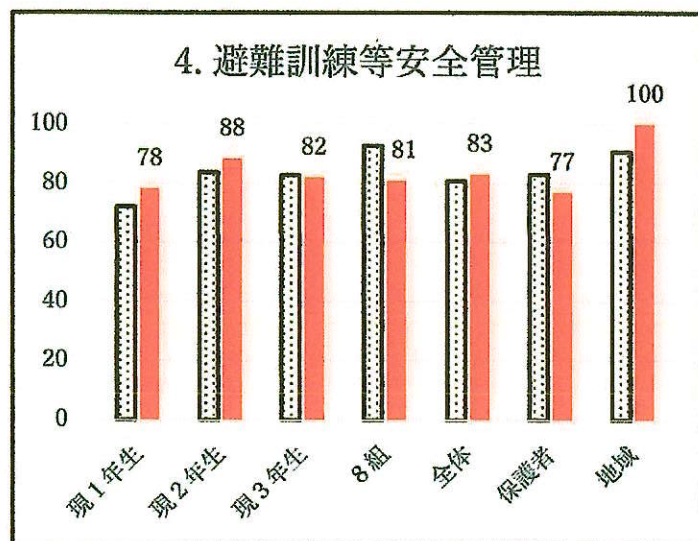
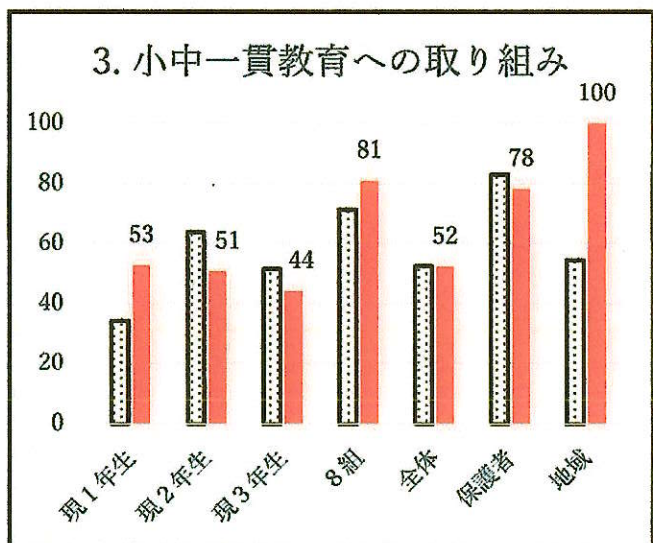
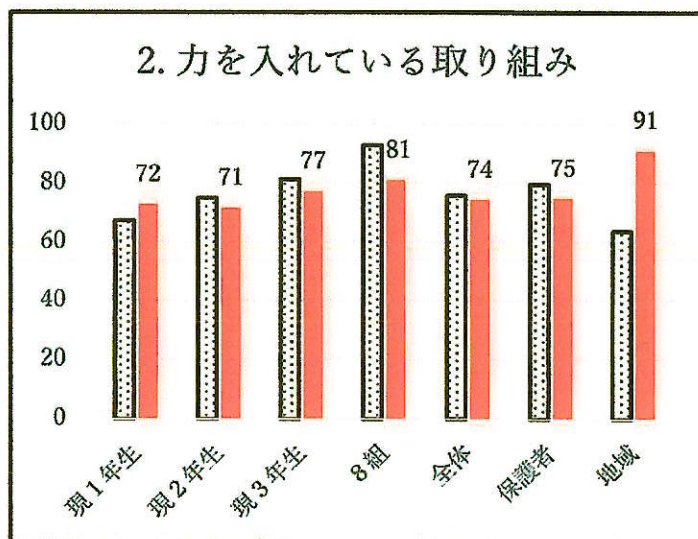
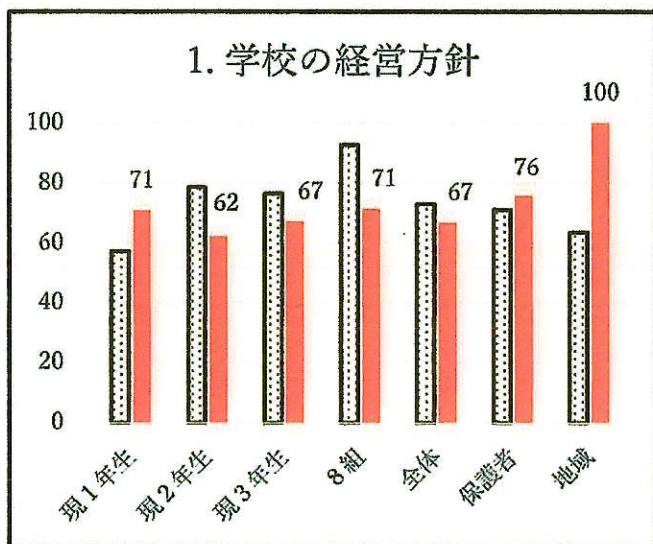
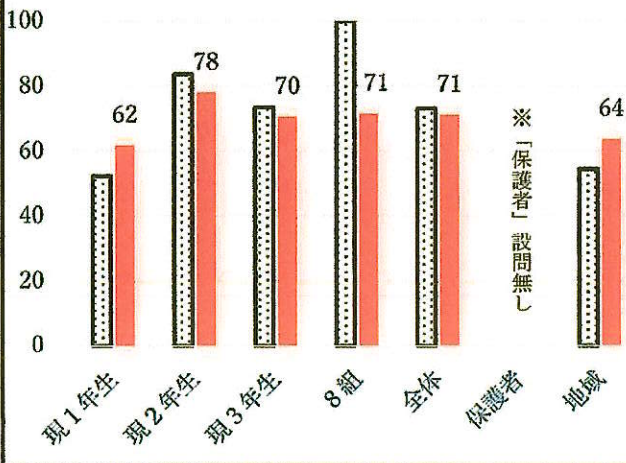


令和7年度 第二回 学校評価アンケートまとめ (肯定的評価%)

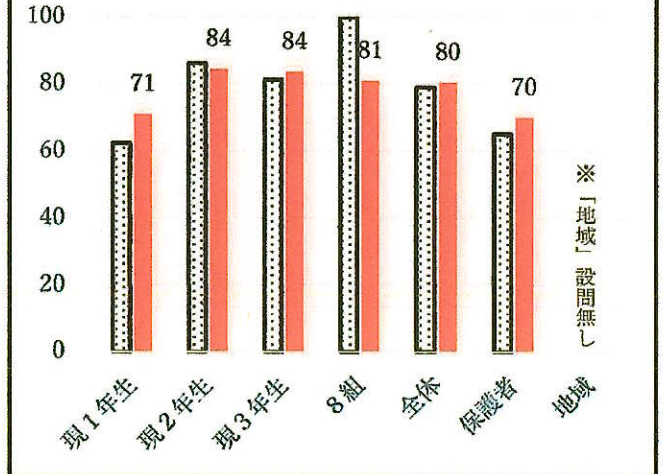
※グラフは、  (左側)：令和7年度第1回  (右側)：令和7年度第2回



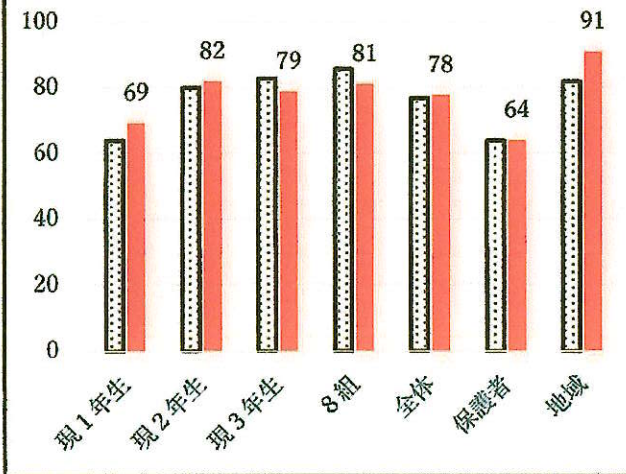
7. 学習環境の整備、学級づくり



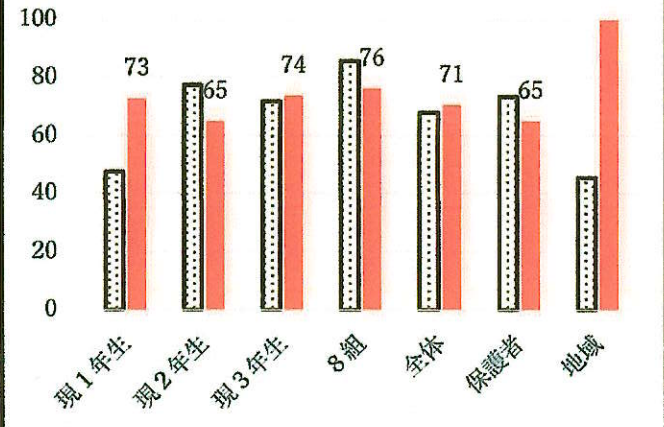
8. ICT機器活用など、授業に対する工夫



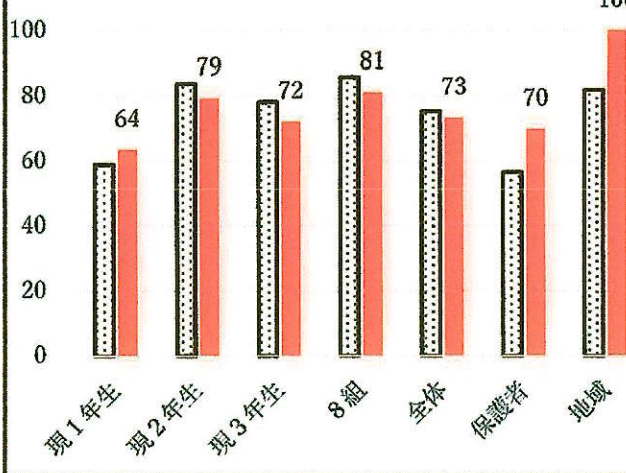
9. 生活指導の目標やきまりを守る



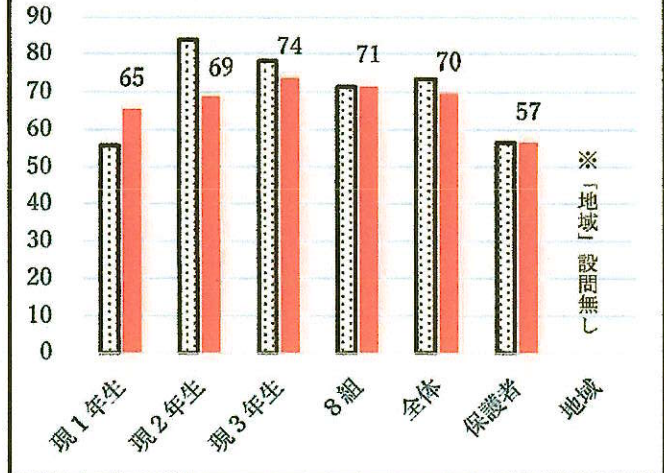
10. 生き方や将来についての指導
(キャリアパスポート)



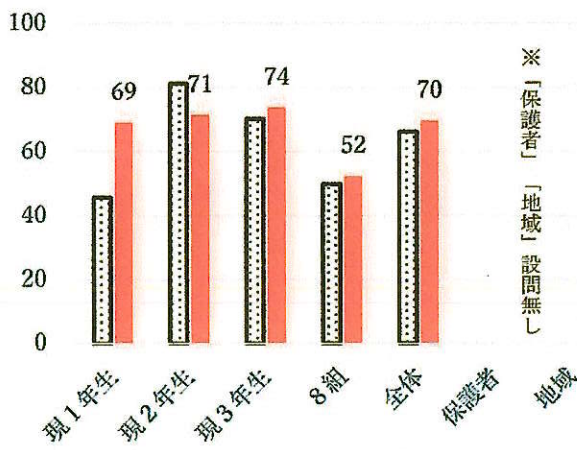
11. 学習環境の整備



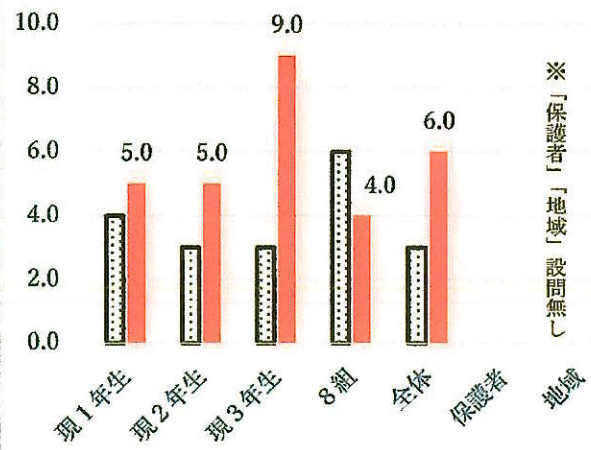
12. 学習活動に対して適切・公平



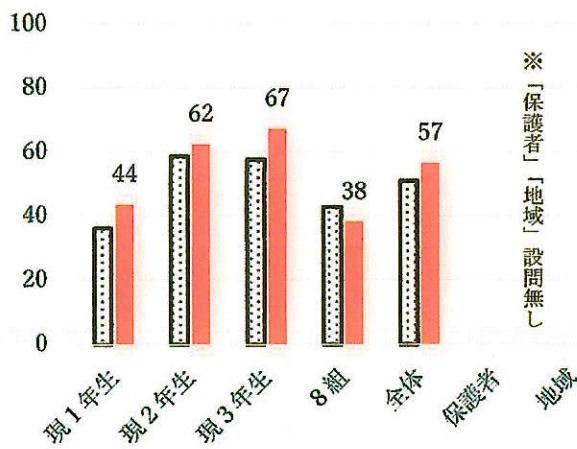
13. 授業外での勉強



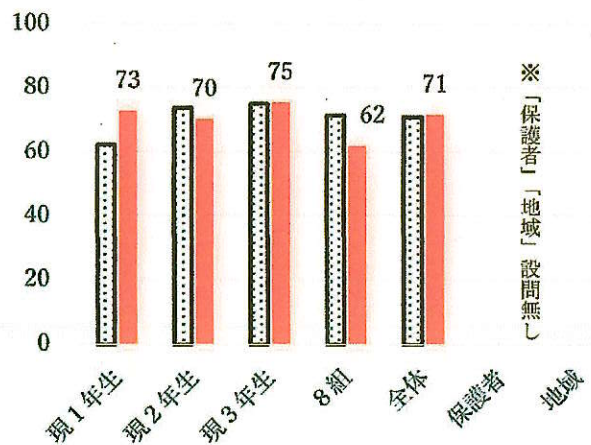
14. 朝読書の冊数 (平均冊数)



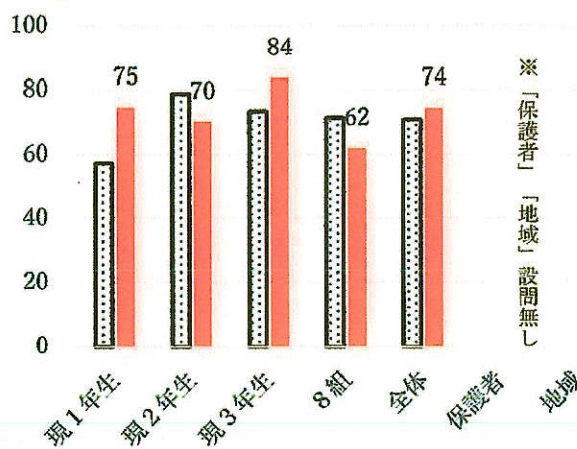
15. ボランティア活動への参加



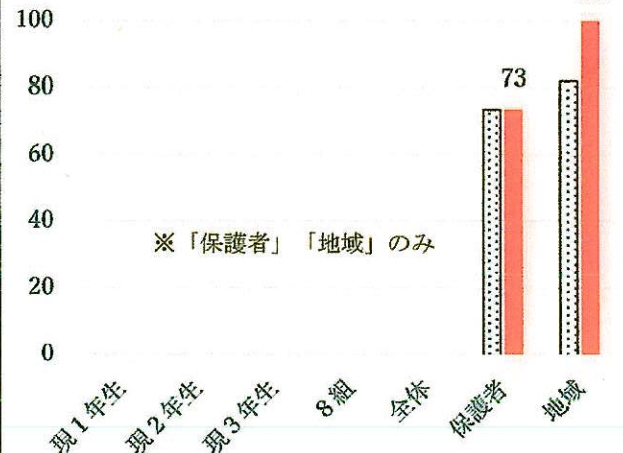
16. 優しい言葉使い



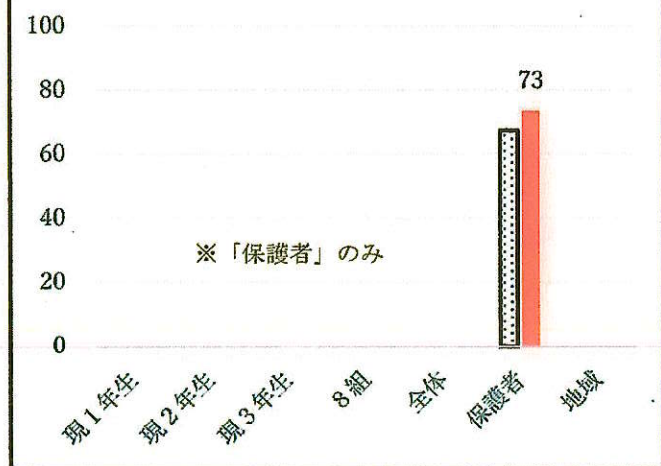
17. 前向きな取り組み姿勢



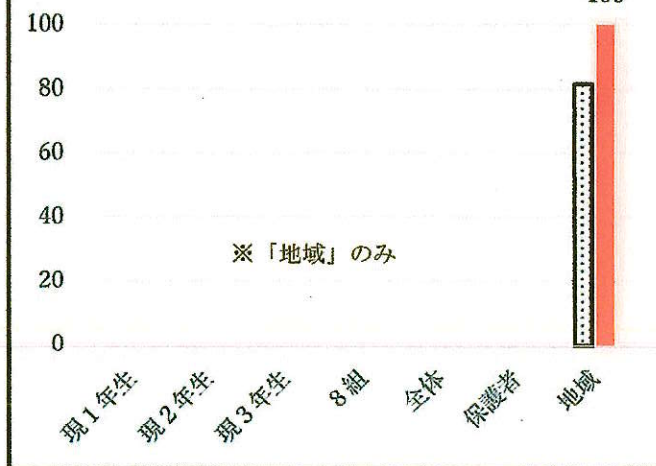
18. 保護者・地域への適切な情報提供



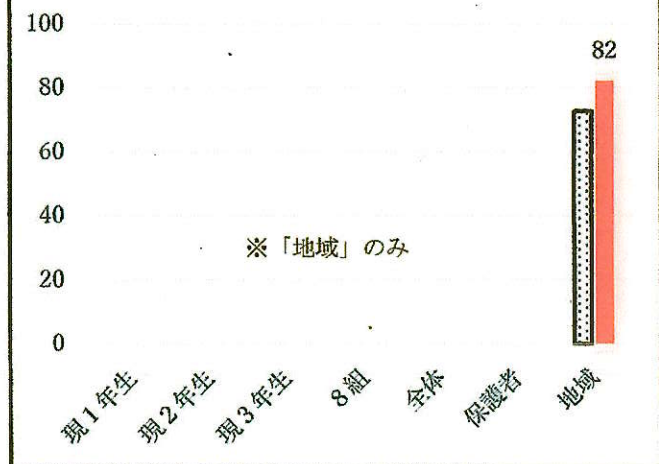
19.特別支援教室への取り組み



20.地域運営学校



21.教職員と地域のかかわり



伸びたポイント

- ①地域・保護者との連携 「開かれた学校」として歩みが評価された。
- ②1年生の学校生活の理解 入学時より中学校生活の理解が深まった。
- ③読書週間の定着 特に3年生の伸びが著しく、落ち着いた朝のスタートができています。

現在取り組みを進めていること

- ①学習環境とルールの再確認
身の回りの整理整頓やルールの徹底を行う。
- ②情報公開をより一層進める
ホームページ等の充実を図り、学校公開期間を増やす。
来年度も学校公開にご参加ください。

令和7年度第2回学校評価アンケート結果のご報告

ご回答ありがとうございました、第1回と比較して、多くの項目で肯定的な評価が向上しました。特に「地域との連携」において顕著な成果が見られています。

今回の結果では、「自分や他人を大切に作る心」において、肯定的な回答が伸びました。道徳の授業や小中一貫教育の交流を通じ、相手を思いやる土壌が育っていると考えられます。一方で、「いじめの未然防止」については、保護者の皆様の評価と生徒の自己評価の間に差がみられました。これは、学校側の取り組みがご家庭に十分に伝わっていないこと、また、些細なトラブルも見逃さないでほしいという期待の表れだと真摯に受け止めております。取り組みとしては、定期的なアンケートやSNS等のトラブル未然防止の情報教育の充実を図って参ります。